

# 大阪成蹊短期大学

## 【学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援】

### 学生の修学に係る支援（大学が取り組む様々な学生支援）

本学では、アドバイザー制を取り、基本的に各学科のアドバイザー教員が学習面の課題や問題、悩みに対して指導や助言ができるような体制を構築し、各学科の特性を活かした形で入学から卒業までの修学支援、生活支援を行っています。更に学習意欲のある学生に対しては各種検定や資格取得支援のための対策講座を実施しています。

初年次教育の一環としての取組であるFS（ファーストイヤーセミナー）で、学生自身が目標や達成度、総括等を4ステージ（各学年の前・後期）に分けて自己点検を行うために配付しているキャリアプランニングファイルについて説明を行い、在学中の個人面談実施の際に活用しながら個々の状況に応じた支援を実施しています。

学生の経済的な支援として、中英太郎育英奨学金（貸与）、大阪成蹊短期大学奨学金、大阪成蹊短期大学学費支援給付奨学金といった本学独自の制度を設けています。災害発生時には、即時災害救助法適用地域の世帯の学生を調査確認し、該当学生には、日本学生支援機構緊急・応急採用を紹介しています。

### 留学生支援

『留学生支援センター』では、留学生の担当窓口を一本化し、学生生活支援として履修、奨学金、住居、学費納付等の相談業務等をワンストップサービスで行っています。

- ・授業料減免制度を設けており、一律30%減免を実施しています。
- ・大学として留学生住宅総合補償制度に加入することにより、保証人・覚書の締結・異動の手続・事故処理等留学生の住宅問題における便宜を図っています。
- ・毎年、2000字以上の手書きまたはワープロ使用による「エッセイコンテスト」を実施し、応募に至るまでに関係教員が添削および指導を行い、評価しています。
- ・親睦・交流を図るために、バスツアーやスポーツ大会等を実施しています。

## 障害者支援

---

本学では、クラスアドバイザー制があり、クラスアドバイザーが障害学生への柔軟な対応と支援を行っています。

障害学生には、そのニーズに応じて、一般学生によるノートテイクの学習支援や、試験等の他の学生が関わることのできない場面では、大学が支援を行っています。

また、障害者への配慮として、エレベータの設置、身障者用のトイレ、スロープ、自動扉、専用駐車場の整備を行っています。

## 心身の健康等に係る支援

---

学生が心身ともに健康で、安全に学校生活を送れるよう、保健センターでは健康管理や健康増進への支援を行っています。

主な保健業務として、健康診断およびその事後指導、健康相談、病院紹介、健康情報の提供・啓発、怪我等に対する応急処置を行っています。また、本学園独自の学生保険である大阪成蹊学園安全会の給付業務等も行っています。

保健センターには身長計、体重計、視力測定装置、自動血圧計、体脂肪測定器、健康雑誌を設置し、学生自身による健康管理の支援を行っています。

心の健康相談としては、臨床心理士によるカウンセリングを週2回、希望者に対して実施しています。

## 進路選択に係る支援

---

就職部では学生が積極的に進路選択できるように就職・キャリア支援を実施しています。専門的能力向上を目的とした資格取得講座の開講、教員採用・公務員試験などの受験対策支援、筆記試験や面接試験など円滑な就職活動を支援する就職活動サポートプログラムの実施、専門資格を保有しているキャリアカウンセラーによる就職・キャリア支援カウンセリングを随時受けることができます。また、大学編入学や専門学校などの進学支援や学内企業セミナーを開催しています。学内外のネットワークから求人情報が閲覧できるなど学生の利便性向上を図る仕組みも提供しています。